

感謝のページ

児童養護施設 恩寵園



〒274-0077
千葉県船橋市薬円台4-6-2

TEL 047-466-4020
FAX 047-466-4047

e-mail info@onchoen.or.jp
HP http://www.onchoen.or.jp/

(お名前に誤字、脱字、記載漏れなど
ありましたら、恐れ入りますがご一報く
ださい。)

※本誌は、関係各機関やご寄附等く
ださいました皆様に向けてご送付して
おります。ご不要の場合には、お手数
ですがご一報ください。

発行年月日 2021年10月30日
発行責任者 園長 本間 敏子



※本文に記載の個人情報、基本原則にのっとり、適正な扱いに努めます。
ただし、本紙は特定の関係者に配布されること、HPに掲載されることをご了承下さい。

おんちょう園でお世話になっているボラ
ンティア団体の方々をご紹介します。
大変申し訳ありませんが、個人の方
につきましては、多種多数となるため割愛
させていただきます。

ボランティアさんの紹介

ボランティア団体名(敬称略)
市川友の会
船橋福祉会
One Step (ワンステップ)
NPO法人ナルク 船橋さんかの会

物品寄附や寄附金をくださった方のご紹介です。

ご寄附くださった皆さまのご紹介

期間 2021.4.1~2021.9.30

団体・企業(順不同、敬称略)

社会福祉協議会、(一般社団)世界アーチング、(株)k.i.pクレープSAKURA、(株)フレーベル館、千
葉県煙火協会、プレイグラウンド・オブ・ホープ、Shake Hands、タリーズコーヒージャパン(株)、文
屋、ゼブラ(株)、石井食品(株)、57JPN(合)、船橋農業センター、細谷農園、ハップス三咲店、フィ
リップモリス、船橋市農林水産課、(株)グランシップ、BNRラゴン、リチャードカンパニー、(有)与左
エ門、こども食堂、ファーマーサポート岡本、千葉東口ロータリークラブ、夢まるファンド委員会、
(株)秀榮

個人(順不同、敬称略)

小林、川口、吉次、根本、阿部、井上、干場、ウエキ、ハン、コジマ、小川、大門、オオサワ、後
藤、掛須、田中、西原、若宮、和田、吉田、香取、岡部、吉田、イワサ、西本、和田、吉田、西尾、
江波戸、細川、釘本、森岡、齊藤、板屋、金村、今野、その他匿名13名

【お礼】

まだまだ不安で不自由な生活が続いていますが、恩寵園にはその間も善意のご寄附が寄せら
れています。恩寵園の子供たちのために活用させていただきます。この場を借りてお礼申し上
げます。本当にありがとうございます③

2021年 10月 | 児童養護施設恩寵園 | TEL047-466-4020

恩寵園だより

38号

♡ チーム 恩寵園 ♡

改札口の花屋の花が夏色から秋色に変化し始めた頃、突然恩寵園内に「クラスター」が
発生。驚きと不安が入り混じりました。関係機関及び保護者、ボランティアさん、業者様等
には大変ご心配をおかけいたしました。同時に多くの応援、励ましのお言葉、ご支援を頂き本
当に有難う御座いました。

今回のクラスターは幼児棟での発生でした。グループ職員全員が『陽性者』『濃厚接触者』
認定で出勤停止となり、他グループからのヘルプ職員での対応となりました。応援職員及び
送り出して頂いた職員等に感謝いたします。応援職員は防護服、ゴーグル、手袋、フェイスシ
ールド等着用。

子ども達も職員も慣れない大変な状況で約15日間を過ごしました。
毎日の検温、血中濃度指数の報告等。
お食事も炊事さんからランチパック(ピクニック風)にして配膳準備の簡素化に協力して頂き
ました。

今はデジタル化が進んで、ビデオも○○○プライム等を利用して子ども達を飽きさせな
い工夫として利用しました。連絡も内線、グループライン等を利用しお互いに共有致しました。
また、お部屋での子どもの様子は写メをとって送って貰い大きくして職員間で共有致しました。
(元気な子どもの様子が確認できて安心しました。)

発生から15日後に保健所から『クラスターの終息』の認定をいただきました。今回の経験から、
いかに小さい規模で抑え込むかという視点を取り入れつつ再発防止に力を入れたいと思
います。
今回は幼児棟での発生でしたので、保健所の指導のもと学童は1週間の休みを取りその後
通常生活になりました。予防としては、手洗い、うがい、マスク着用、3密を避ける。黙食を再
度徹底です。

今年のパラリンピックでは、一人の選手に対し、多くの技術者(裏方のお仕事)伴走者等の
多くの仲間が支え合っている姿が印象的でした。これは今回の恩寵園のクラスター対応職
員の『チームワーク』と重なりました。
それにしても、選手と伴走者が絆であるロープでつながり、一心同体で走っている姿からお
互いに安心して支え合っていることがわかります。二人のすがすがしい笑顔はみている方も
幸せな気分になさしてくれます。(素敵な笑顔に感謝)

先日、台風が関東方面に来る予報が出た時に、小学生が「園長、台風と一緒にコロナも来
るのかな?」と聞くので「じゃあ、一緒に台風に向かって、(ふー!!)と吹いてみようか」と話
しているのを聞いていた中学生、我々の会話を聞いて「何いってんだー」という顔をして冷たく
見ていました(´_`)(小学生の感覚っていいですね)
本当に、皆で大きな息でコロナを吹き飛ばしてまた元の生活に戻りたいですね!

児童養護施設 恩寵園 園長 本間 敏子



1.園長の言葉

♡ チーム 恩寵園 ♡

2.イベント写真

3.感謝のページ

- ・ ボランティアさんの紹介
- ・ ご寄附の紹介





恩寵園の宿泊旅行

おんちょう園では、子ども達の長期休暇を利用して旅行を企画しています。(今年度は中止となりました)

幼児・小学校低学年・小学校高学年・中学1、2年生・中学3年生・高校生と年齢層別に職員と子ども達で行き先やイベントを考え、旅行を通して子ども達に経験と思い出を作って成長してもらいたいと思いを組んでいます。

里親支援について

おんちょう園では、里親支援専門相談員という職員を配置しています。

児童相談所の職員、里親委託等推進員、里親会等と連携して、里親委託の推進及び里親支援の充実を図ることを目的として活動しています。里親制度にご関心のある方は、当園の里親支援専門相談員にお気軽にお問合せください。



おんちょう園のボランティアさん

おんちょう園では様々なボランティアさんが活動されています。遊びなどの子ども達との触れ合い、学習を支援して下さる方、子ども達の髪をカットして下さる方、夏祭りなどの季節ごとのイベントを企画または招待などをして下さる方、園内をきれいにしてくださる方、花壇の整備をして下さる方、季節のお花を届けて下さる方...などなど。子どもたちは多くの方々のご支援を受けて日々成長しています。



コロナの緊急事態宣言の影響で毎年恒例の夏行事はことごとく延期となってしまいましたが、それでも、いろんな方のご支援やご協力のおかげでできる範囲で楽しい日々を過ごしています。緊急事態宣言が解除されたら少しずつ開催していく予定です。気を抜かず感染防止の対策はしっかり行っていきましょう。

